



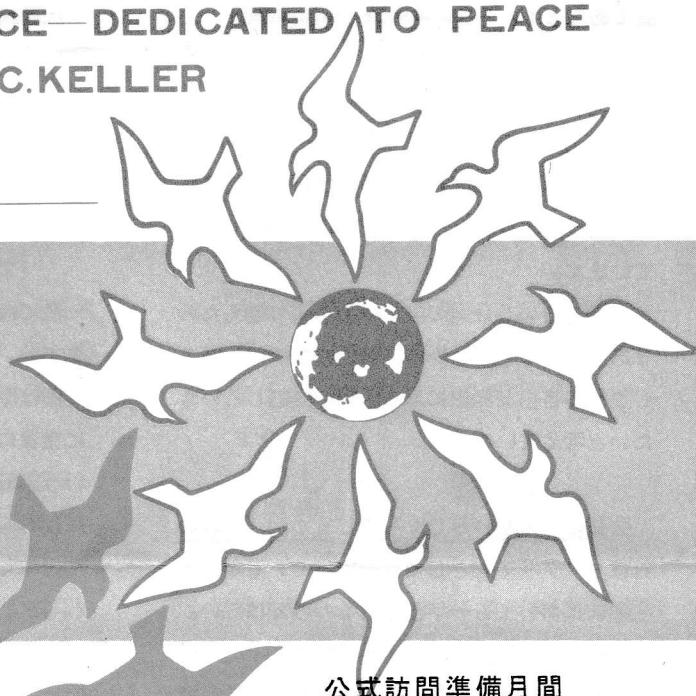
THE ROTARY CLUB OF SADOWARA WEEKLY BULLETIN

# 佐土原ロータリークラブ週報

ROTARIANS  
UNITED IN SERVICE—DEDICATED TO PEACE  
CHARLES C.KELLER

ロータリアン

奉仕に結束  
平和に献身



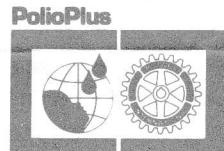
公式訪問準備月間

1988. 7. 1.(金) 第35回例会

## 本日のプログラム

1. 点鐘
2. 国歌斉唱
3. ロータリーソング（奉仕の理想）
4. 食事
5. 会長の時間
6. 幹事報告
7. 各委員長報告
8. セレモニー（誕生日・結婚記念日）
9. 点鐘

●次回卓語予定者



## 佐土原ロータリークラブ

例会日 毎週金曜日(12:30~13:30)

例会場 ホテル神宮寺 TEL 0985-73-0015

事務所 〒880-03 佐土原町大字下田島9883番地1

会長 山脇 忍  
副会長 江藤 康雄  
幹事 岩切 正司  
会計 佐野 保  
会報委員長 垂水 敏雄

## 第34回例会記録（昭63・6・24）

会長挨拶

山脇 忍

皆さん こんにちは。 本日は第34回の例会であります。

皆さんの協力により、認証状伝達式は十分満足できる大会として無事終了し、感謝申し上げます。

会員が結束すれば大抵の事業は対処可能であることが証明されたわけで、非常に心強く思っています。

伝達式という最大の険しい山を乗り越えたのありますから、今後は、無理のない佐土原RC独自の自由な発想による活動を推進していきたいと考えています。

会員の一人がいみじくも申しました「われわれはロータリアンとしては一年生であるが、人生経験においても一年生であるわけではない。その経験により、ロータリー活動にも十分対処できるのだ」と。私もそのご意見に賛成であります。

勿論ロータリー活動を進めるに当っては、私どもはロータリアンとして一年生でありますから、ロータリーの綱領、定款、細則及び手続要覧等については、なお学習を強力に進めていく必要がありますが、佐土原RCのこれから運営は、基本的には会員個々の意志を踏まえて、個性豊かなロータリー活動を進めていきたいと考えています。

会員の皆さんの協力を切にお願いいたします。

なお、来週の例会から年度が替わり、いよいよ岡村ガバナー年度となるわけありますが、ガバナー公式訪問も8月5日に既に決定しています。

余裕が殆どありませんので、早急に各奉仕委員会は新年度の活動計画の作成に取り掛っています。

ただきたいと思います。

伝達式で無理をされ、それが終ってほっとしているところに誠に相済まないことですが、よろしくお願ひいたします。

話を変えまして、今日は下戸によるアルコールの医学について申し上げたいと思います。

〔アルコールの効用〕

酒には、醸酵酒、蒸留酒、混成酒などがあり、ますが、いずれもその主成分はエタノールです。

酒は原料も製法もさまざまですから、酒の中に微量に含まれている物質には差があり、そういう副成分の影響がエタノール単独の生理効果に加わってくる可能性があり、それを無視することはできません。

しかし、エタノールの人体に対する作用についての研究では、なるべく他の因子を除外するため、生体内に入れるのに純アルコールを水に薄めて静脈内に点滴注射し、血中濃度を一定に保ちながら検査するという方法しかないので、エタノール以外の副成分まで考えるところまでには至っていません。

適量の酒は体を温め、食欲を増し、疲れを取り、気分を立て、あたかも全身の機能を高揚させることはよく知られた事実であります。

ところが、飲むほどに陽気で饒舌となり、さらには強弁となり、自己主張が強くなったり、他人に迷惑であることがわからなくなり、ついには所かまわず寝てしまったりして、度が過ぎると麻痺剤的作用をもつようになります。

アルコールが少量では大脳に興奮的に働くのか、あるいはあくまでも麻痺的に働くのかということは、長く論争されてきたところですが、

ドイツの学者が、アルコールによる初期の興奮とみられる症状は、大脳の高等な精神機能である抑制力があるアルコールのために麻痺させる結果抑制からの解放症状と理解すべきだと説明し、今ではこの説が支配的になっています。

このアルコールの持つ抑制から解放という働きが、現状のようなストレスの多い社会環境では非常に好まれていると考えられます。

しかし、これも量を過ぎれば高等の精神作用が麻痺して、粗暴な本能まるだしの人格に変えてしまうことも知らなければなりません。

既に紀元前に、チセロが、「良い酒は人を楽しませる」と言ったとされていますが、良い酒は人を陶然とさせ、友好的な雰囲気をかもし出します。

これは、血中のアルコール濃度が適度になっているときの症状ですが、飲酒による血中アルコール濃度の高低には著しい個人差があります。

それは遺伝的に支配されているといわれています。

本日はここまでとし、次回はアルコールと体质についてお話しします。

ご期待ください。



#### 幹事報告

斎藤数馬

1. 池田ガバナーの最後の月信第12号をお配りしました。
2. 例会の変更通知が次のとおり来ております。

記

・日向中央RC 6月29日(水)  
18:00より

・高鍋RC 6月30日(木)

{ 19:00より  
ホテル泉屋

3. R I 第273地区青少年奉仕委員長から、「宮崎ブロック青少年合同奉仕委員会」の開催通知が下記のように来ております。

記

○日 時 7月10日(日) 11:00  
○場 所 宮崎観光ホテル  
○出席者 各RCの会長及び青少年奉仕委員長・インタークト委員長

4. 佐土原RC認証状伝達式に作成しました。バナーセットの余部がありますので、ご希望の会員の方には5,000円で頒布いたします。

#### 山脇会長より

特別代表園山謙二殿から、このたびの認証状伝達式が盛会裡に終了できましたことに対して多額のハッピーをしていただきました。

長い間のご指導とご助言のおかげで無事に伝達式を終えることができたのでありますから、むしろ私どもがお礼をすべきなのでございます。

謹んでご報告申し上げ、ここに満腔の謝意を表します。

認証状伝達式の諸事務処理のため、4月1日から事務所に勤務していただきました外山和子さんが、本月末をもって離任されることになりました。佐土原RCの会員が多ければ、今後も当クラブの事務をお願いしたいと思うのですが、今の収入状況では仕方ありません。

明るく、誠実なお人柄で、非常に的確なお仕事をしていただき、また、C.N.のリハーサルには毎回時間外までご精勤いただきまして、誠にありがとうございました。

これからもお元気で頑張ってください。

## C.N. 実行委員会より

### 委員長 佐野 保

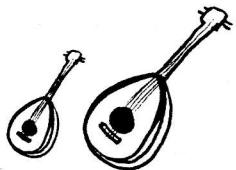
#### 総務

C.N. の会計決算は、現在 80% 集約で  
きております。

登録総数 501 名（佐土原 RC を除く）で、  
当日来賓 25 名の方からのご祝儀もあり、  
概ね収入予算目標額に達したようです。  
決算でき次第ご報告いたします。

### 社会奉仕委員会より 委員長 金丸三男

来週に、創立記念植樹した桜の施肥を行いたい  
と思いますので、3名ほどご加勢をお願いす  
る予定です。



「公式訪問報告書」の印刷製本完了期限は、  
ぎりぎりでも 7月 20 日 です。

各委員長は、前回の公式訪問報告書を参考に  
されて、早急に原案を作成してください。

## 出席報告

第 34 回例会 6月 24 日（金）

会員数	20 名
ホーム欠席者数	8 名
ホーム出席者数	12 名
ホーム出席率	60.00%
メークアップ者数	2 名
修正出席率	70.00%
欠席者名	立山・宮元・江藤 日高・上田・武田
メークアップ状況	児玉・西都・濱田

## 園山、二特別代表より

皆さん 認証状伝達式の準備ではさぞお疲れ  
になったことでしょう。

私も当日の天気を一番心配していたのですが、  
皆さんのご精進が天に通じて、絶好の C.N.  
日和となりました。

僅か 20 名の会委で、あれだけの成果を挙げ  
られました佐土原 RC の団結力とすばらしい行  
動力に、最大の敬意を表するものであります。

認証状伝達式は、ロータリーのいわば成人式  
と考えられます。

これからは、皆さんが自分の責任で判断し、  
活動しなければならなくなります。

今回の C.N. で得られた自信をもって、佐  
土原 RC がますます発展されるよう祈念してお  
ります。

当日は記念品までいただき 大変恐縮していま  
す。

「佐土原城址公園整備事業」が、6月 24 日、  
自治省の“ふるさとづくり特別対策事業”に採  
択されけした。 将来、佐土原 RC の森なども  
同地域に計画されると楽しいですね。

## ビ ジ タ ー (敬称略)

宮崎北 園山謙二 特別代表

西都 中川正三

" 尾崎公男